

もういっぽ⑩ 「ことわざ」って何？

1 ^{にほん}日本には、「ことわざ」が ^{あります}。昔 ^{むかし}の人が ^{ひと}体けんから ^{たい}学んだことを ^{まな}短い ^{みじか}文 ^{ぶん}にしたものです。

たとえば、かん字 ^じの勉強 ^{べんきょう}です。かん字 ^じは、たくさん ^{あります}。「こんなにおぼえられないよ」と ^{おも}思いませんか。でも、一日 ^{いちにち}に一つ ^{ひと}おぼえれば、一年 ^{いちねん}で 365字、二年 ^じで 730字、一日 ^じに二つ ^{ふた}おぼえれば、その倍 ^{ばい}の数 ^{かず}のかん字 ^じがおぼえられます。小さなことでも、毎日 ^{まいにち}つづければ、大きな力 ^{ちから}になります。これを「ちりもつもれば山 ^{やま}となる」と言 ^いいます。「ちり」はごみ ^{ちい}やほこり ^いのことです。つまり、とても小さいもの ^{ちい}という意味 ^みです。小さいもの ^{ちい}でも、たくさん ^{あつ}集まれば、大きな山 ^{おおやま}になることから、このことわざ ^うが生まれました。

ちりも＝かん字も

つもれば＝たくさん ^{あつ}集まれば（毎日 ^{まいにち}一つずつおぼえれば）

山 ^{やま}となる＝たくさんおぼえられる

動詞 ^{どうし}の ば形 ^{けい}

<グループ1> ・話 ^{はな}し ます → 話 ^{はな}せ + ば

<グループ2> ・食 ^たべ ます → 食 ^たべれ + ば

れ

<グループ3> ・し ます → すれば ・来 ^きます → 来 ^くれば

2

つぎ みつ
次に、三つのことわざをしょうかいします。

す みやこ
A 住めば都

たま ひかり
B 玉みがかざれば光なし

く らく
C 苦あれば楽あり

みつ い み つぎ
この三つのことわざの意味は、次のとおりです。

す みやこ
住めば都

ところ す
どんな所でも、住めばそこがいちばんいい。

たま ひかり
玉みがかざれば光なし

たま まる かたち ほうせき ほうせき げんせき いし げんせき
「玉」は、丸い形の宝石のこと。宝石は、はじめは原石といってふつうの石。原石を
みがかと、ほうせき ほうせき いし おな ひと
みがかと、宝石になる。みがかなければ、ただの石のまま。同じように、人もすばらしい
さい どりょく にんげん
オのうがあっても、努力をしなければりっぱな人間になれないということ。

もういっぽ⑩のねらい Can Do

・言葉にまつわる文化の違いを楽しむ。

く らく
苦あれば楽あり

くる たの
苦しいことがあれば、楽しいこともある。

くる たの
苦しいことばかりではない。でも、楽しいことばかりでもない。

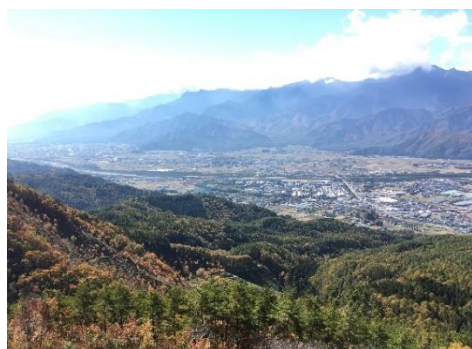
先生方へ

日本のことわざに親しんだり自分の国のことわざに興味を持つことで、知識を広げ言葉を豊かにしましょう。
ことわざを題材に、「～すれば」（条件）の表現を学習しましょう。

①②③の文章に合うことわざを、ページの□の中からえらびましょう。

① おととい、ぼくは、登山をしました。登山は、中学1年生の行事です。ぼくは、はじめて山に登りました。運動が得意ではないので、「とちゅうで苦しくなったらどうしよう」と、とても心配でした。

当日の朝、6時に学校に集合しました。バスで登山口まで行きます。バスの中では友だちとおしゃべりをしたり、クイズをしたりしました。登山口に着きました。クラスごとに登り始めました。時間がたつと、だんだん足が重くなって、こきゅうが苦しくなりました。「休みたい」と思いましたが、休けいまでは10分くらいありました。友だちが「もうすぐだ、がんばろう」と言いました。ぼくはがんばりました。休けいになりました。向こうでだれかがさわいでいます。ぼくも行ってみると、てんぼう台がありました。ぼくたちの



町が、下に広がっていました。中学校も見えました。遠くの山々も見えました。とてもきれいなけしきで、ぼくは感動しました。こきゅうもおちつきました。もう苦しくありません。飲み物を飲んで、また出発しました。

② わたしは、長野県に来た時、冬がとても寒いのでおどろきました。朝は寒くて、早く起きることができませんでした。道を歩くと、何度も転びました。でも、雪をはじめて見た時は、うれしかったです。大きい雪だるまを作りました。晴れると雪がキラキラ光って、とてもきれいでした。学校のスキー教室に行きました。わたしは、はじめてスキーをし

した。楽しかったです。今では、雪かきもできます。長野県
は寒いけど、住んでみるといいところもたくさんあります。



③ 中学生になったけん君。小学生の時はあまり勉強しませんでした。勉強がよく
できました。中学校で はじめてのテストが ありました。小学校の時のように よくでき
ました。「なんだ、中学校の勉強もかんたんだ。」と思ったけん君は、あまり勉強しな
くなりました。1年生の2学期のテストも、よくできました。3学
期の テストは、少し点が下がりました。でも「大じょうぶ、大
じょうぶ」と 勉強しませんでした。さて、3年生になったけん
君は どうなったでしょう。あれから点数は下がりつづけ、



すっかり やる気をなくしてしまいました。もう何から勉強すればいいか、
わかりません。さい近は、すっかり元気がないけん君です。



3 つぎの ことわざの意味を 調べてみましょう。

- ① 三人よれば、文じゅの知恵 ② のど元すぎれば、あつさをわすれる
③ 朱に交われば、赤くなる

みなさんの国にも「ことわざ」がありますか。調べてみましょう。